

# 一般社団法人群馬県介護支援専門員協会 第3回理事会議事録

日 時：令和2年 6月 9 (火) 19:00～

場 所：群馬県社会福祉総合センター 203A 203B

欠席者：安藤理事・新井(け)理事

Zoom 接続による出席者：菅野理事・小沼理事・太田理事

関口理事・島田理事・高田理事・中西理事

書 記：太田理事

## 1 開 会

- ・マスク着用、アルコール消毒、座席間隔、会場換気などに配慮し開会。
- ・Zoom 接続について試験運用を行った。

## 2 会 長 挨拶

- ・県内は徐々に日常に戻りつつあるが、第2波に備えて準備を行なっていきたい。

## 3 議 事

### (1) 総務財政委員会報告と検討

#### ① 会員数

- ・令和2年5月末日現在の正会員数 686名 / 日本協会会員数100名
  - ・令和1年5月末日現在の正会員数 823名 / 日本協会会員数111名
  - ・令和2年4月末日現在の正会員数 555名 / 日本協会会員数 86名
- 大幅な会員数の減少が見られる。コロナの影響により研修会等の中止が続く中で、会員に対する働きかけが必要と思われる。

#### ② 令和元年度定時総会報告

- ・参加者 8名 委任状 631名
- 5/30 (土) 14:00 より、群馬県庁 222 会議室にて一般社団法人群馬県介護支援専門員協会社員総会を開催致。当初は、社会福祉総合センター8階ホールでの開催を予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の影響で、急遽利用不可となった。収容人数10名以内との条件の元、県庁において出席者8名と事務局を含め、9名での開催となった。滞りなく可決となる。

#### ③ 今後の方針について

会員に対して働きかけがない状態が続くと、そのまま辞めてしまう会員も出てくることも考えられる。会員に対する情報発信の仕方など、理事会にて活発な議論を求める。

(2) 学術研修委員会報告と検討

・Zoomを利用した研修や情報発信の検討のため、試験運用を実施。

① 県民公開講座開催について

(共同募金会より、査定額 300,000 決定)

・現段階において延期となっている。

② 今後の方針について

・共同募金会からの補助金を今年度中に何らかの形で使うか、使わなければ返金する。規模縮小や中止なども考えられるが、繰り越しできるかは未定。赤い羽共同募金会との話し合いが必要。

(3) 広報情報委員会報告と検討

① ホームページ充実のための具体案について

・会員の利便性のため、ホームページの改修を提案。承認される。

(ア) 今後の方針について

- ・広報誌の発行は1月ごろを予定。
- ・Zoom等の遠隔研修など、会員とのつながりを継続するために何かしらの案が必要。
- ・支部長から相談あり、新規会員に対して何かしらの情報発信が必要と意見あり。
- ・高崎安中支部はメール配信などを行っている。情報提供が早い、不安なことを相談できるなどメール配信はメリットも多い。
- ・会員にとって有益な情報発信（例えばコロナ関連）をしていきたい。
- ・手間はあがるが、情報の内容を取捨選択して会員に提供。
- ・どうすれば会員のメリットが生まれるかを考え、その作業に必要な仕事量を割り振りするなど。会員が困ったときに気軽に問い合わせるような会にしたい。
- ・メールアドレスを把握していない支部もある。会員のメールアドレスを把握していない現状あり。会員のアドレスの登録を進め、支部で利用したい。
- ・会員の情報について、メールアドレスを記入する欄がある。県支部単位で管理できれば、様々な発信ができると思う。
- ・パソコンやスマホから入力する際に、メールアドレスの入力を必至としたい。

(4) その他

① 県委託事業 ケアプラン点検支援アドバイザー派遣事業について

・県の担当者が全て入れ替わり、話が仕切り直しとなった。総価契約から概算契約に変更となり、当初の額面と同じ700,000円で提示する方向で話を進める。

② 日本介護支援専門員協会 Web 総会への出席について

・6月25日に日本ケアマネ協会 web 会議に参加予定。

- ③ 群馬県介護支援専門員協会理事会等における遠隔会議の実施ガイドラインについて
  - ・日本介護支援専門員協会の雛型として作成。協議の結果、参加制限等に関する文言を削除する方向で一致。今後も協議を継続。
- ④ 変更届同封について
- ⑤ 今後の方針について
  - ・群馬ケアマネフォーラムに関する補助金の交付申請取下げを提案。取り下げの方向で調整していく。
  - ・次回は 7月14日（火）203A B を予定。

#### 4 閉会